

第3編

基本計画

第1章 分野別まちづくり計画

第2章 まちづくりの重点戦略

第3章 計画の実現に向けて

瑞浪市成人式



消防出初式





第3編

第1章 分野別まちづくり計画

分野別まちづくり計画の見方

施策の項目
 施策の体系で示した施策ごとに項目立てをしています。
 分野別まちづくり計画では、施策ごとに、現状・課題、めざす姿、施策の内容と主な事業、目標指標、協働のまちづくりの考え方などを見開きで示しています。

現状・課題
 施策に関連し、瑞浪市のまちや市民の暮らしの現状を整理し、今後対処すべき課題をまとめたものです。

施策の内容と主な事業
 施策の展開の方向とその具体的な内容と主な事業を示しています。

6th Mizunami Comprehensive Plan
6th Mizunami Comprehensive Plan

1 地域福祉・社会保障

現状・課題

少子高齢化や核家族化が進み、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯、子育てに不安をもつ家庭が増えてきています。これらの課題を解決するためには、地域団体と社会福祉法人、行政等が、福祉サービスや支援を継続的に実施するとともに、お互いに連携しネットワークを強化することで、支援を必要としている人を地域全体で支える仕組みが求められています。

また、地域団体やボランティアグループ等では、地域福祉に対する関心が高まり、その活動も活況になってきています。今後は、公的な福祉サービスと連携した市民の取り組みが重要となる中、質の高い福祉サービスが提供できるような支援が必要で、

社会保障については、国の制度改革の動向を注視し、制度改正への的確な対応や市民へのわかりやすい説明が求められています。

また、社会保障制度を支える社会情勢には、少子高齢化などの人口構成の変化、非正規労働者の増大など雇用形態の変化、家族形態・地域基盤の変化といった大きな変化が生じ、そこから生まれる新たな課題への対応が求められています。



図 福祉ボランティアグループ数推移 (グループ)

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24 (推)
グループ数	19	19	20	20	19	17

資料：瑞浪市

めざす姿 (生活像)

めざす姿 ～まちの状態～

- 地域福祉を地域全体で支え合いながら行っています。
- 地域の自治会、民生委員・児童委員、ボランティア、NPOなどで構成されるネットワークが構築されています。
- 社会保障制度が健全に運営されています。

めざす姿 ～市民の暮らし～

- 市民の誰もが互いに助け合い、支えあって、住み慣れた地域で安心して暮らしています。
- 社会保障制度の内容を理解し、安心して加入しています。
- 経済的に困窮している人も、安心して生活しています。

目標指標

現状値	目標値
平成 24 年	平成 30 年
17	23
福祉ボランティアグループの数	
95.37%	95.55%
国民健康保険受給率 (隔年度)	
96.00%	96.00%

市民アンケートによる目標指標

現状値	目標値
平成 25 年	平成 30 年
67.6%	71.6%
地域の支えや社会保障が充実していることにより、安心して暮らせるまちだと感じる市民の割合	

施策の内容と主な事業

1 地域福祉活動、ボランティア組織の育成・充実

- ① 地域福祉に関する意識の向上を図るため、福祉情報の発信に努めます。
- ② 世代間交流の促進や地域での子育て支援の充実など、支え合いの心を育てる活動を推進します。
- ③ ボランティアグループや市民活動団体の活動を促進するため、各団体の連携や支援体制の強化を図ります。

【主な事業】 福祉まつり等開催事業、地域見守り体制確立事業、福祉ボランティア活動支援事業

2 社会保障制度の適切な運営

- ① 国民健康保険の健全な運営、及び制度の適正な運営を実施することで、万一の病気のけがなどに対しても安心できるサービスを提供します。
- ② 後期高齢者医療制度の適正な運営を実施することで、病気のけがなどに対する不安のないサービスを提供します。
- ③ 関係機関と協力し、無年金者を極力生まない社会の構築をめざします。
- ④ 生活保護制度の適正な実施を行い、生活困窮者の減少に努めます。

【主な事業】 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、国民年金法定受給事業、生活保護制度実施事業

関連計画

- 地域福祉計画 市の地域福祉を推進するための基本計画。
- 地域福祉活動計画 地域福祉を推進する社会福祉協議会の方針を地域性協同とし、今後のあり方を示す計画。

協働のまちづくりの考え方

行政だけでは対応しきれない多様なニーズにこたえるため、行政、社会福祉協議会、ボランティア、NPO、福祉事業者、民生委員・児童委員、自治会、福祉関係団体など各方面の組織、団体による支えあい活動を推進し、ネットワークの構築を図ることが大切です。

<具体的な取り組み例>

市民	団体・事業者など	行政
地域での支え合いやボランティア活動への積極的な参加を心がけます。	地域での助け合い、支えあいができる福祉活動を展開するためのネットワークづくりに努めます。	市民の地域福祉活動への積極的な参加を支援します。

40 第6次 瑞浪市総合計画
第6次 瑞浪市総合計画 41

めざす姿
 当該施策に取り組むことによって、10年後にどんな姿(生活像)をめざすのか、まちの状態と市民の暮らしの観点から示しています。

関連計画
 施策に関連する既存の計画などを掲げています。

目標指標
 めざす姿の達成状況を評価するための指標を設定し、それぞれについて5年後、10年後に達成をめざす数値目標を示しています。

協働のまちづくりの考え方
 市民、団体・事業者などと行政で、目指す姿に向かって、どのように協働して施策を進めていくのか、その基本的な考え方とそれぞれの役割を示しています。